

令和 2 年 度 都 建 第 56 号

# 市道津沢小学校線側溝改良工事

## 工事実施設計書

小 矢 部 市

# 設 計 書

小矢部市 清沢、新西 地内

## 市 道 津 沢 小 学 校 線 側 溝 改 良 工 事

設計額 ￥ . 一

第 5 6 号	工事	施工延長	L	=	30 m	
		自由勾配側溝300*700(横断用) 1工区	L	=	18 m	
		自由勾配側溝300*400(横断用) 2工区	L	=	12 m	
	大要	舗装工	1工区	A	=	20 m <sup>2</sup>
			2工区	A	=	14 m <sup>2</sup>

## 特記仕様書

工事名：市道津沢小学校線側溝改良工事

### 第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和元年10月」によるものとし、第1編共通編1-1-2第6項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

### 第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
  - ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
  - ② 工事の全部の施工を一時中止している期間
  - ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

### 第3条 工事材料の確認

下記の主要材料については、監督員の段階確認を受けて使用するものとする。

確認対象材料 自由勾配側溝 300×400 300×700

### 第4条 アスファルト混合物

受注者は本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。

### 第5条 コンクリート配合

使用目的の配合諸元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スランプ <sup>°</sup> (cm)	粗骨材の 最大寸法(mm)	W/C (%)	C (kg/m <sup>3</sup> )	セメントの 種類	使用目的
1	18	8	25	65 以下	-	B・B	調整コンクリート
2	18	8	40	65 以下	-	B・B	基礎コンクリート

指定した呼び強度に対して、水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

#### 第6条 路盤工

受注者は、路盤材の敷均しにあたり、材料分離に注意し、一層の仕上り厚が指定値を越えないように締め固めなければならない。

#### 第7条 建設リサイクル法の対象工事

- 1 本工事は、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 請負者は建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み

- 3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする。

#### (1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

	本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	その他 (舗装撤去)	その他の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	7.0m <sup>3</sup>
アスファルト塊	1.6m <sup>3</sup>
建設発生木材	—m <sup>3</sup>

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第8条 建設発生土

本工事で発生する建設発生土にあたっては、埋戻しに流用するものとし、埋戻しに使用しないものについては残土仮置き場へ搬入すること。

第9条 残土の処分地

残土の処分地は以下のとおりとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとするが、やむを得ない場合を除き、処分地変更の場合は設計変更の対象としない。

種別	処分地
残土	小矢部市 名畑 地内

#### 第10条 再生材の利用

次表の基礎砕石には再生砕石を利用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定人室基準（案）」に基づくものとする。

工 種	品 種	使 用 箇 所
排水構造物工	RC-40	基礎砕石
舗装工	RC-40	下層路盤材

#### 第11条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

#### 第12条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策に努める。

#### 第13条 地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地産品を優先使用するものとする。

#### 第14条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

#### 第15条 社内検査の実施

請負者は、工事の途中段階及び完成時において、発注者の検査前に社内検査を実施するものとし、時期・内容等について施工計画書に記載すること。また、実施結果について監督員に提示するものとする。

#### 第16条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないよう配慮すること。

#### 第17条 産業廃棄物の適正処分

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において

適正に処分しなければならず、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

#### 第18条 舗装版切断排水の処分について

舗装切断作業の際、切断機械から発生するブレード冷却水と切削粉が混じりあった排水については産業廃棄物の汚泥として取り扱うこと。処理に必要な経費については、監督員と協議の上、設計変更の対象とする。

#### 第19条 起工測量

施工前に測量を実施し、側溝底高等について設計図書と比較検討し、監督員と協議すること。

#### 第20条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数  適用単価 適用単価地区 単価適用年月日  諸経費体系	0001 建設課 実施設計書 当初 0  1 実施単価 07 砺波地区 0-02.06.15(0)  1 公共		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	当 世 代 40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 03 補正なし 00 計上しない 00 計上しない 10	前 世 代	



# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
側溝修繕										Y1801	
道路土工										Y260103	
作業土工										Y36010905	
床掘り										Y4601090501	
床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)					式					SP2010 0 A=1, B=5	
埋戻し		16		m3						施工 第0-0001号表 Y4101030102	
埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂					式					SP2014 0 A=5, B=1	
残土等処分		9		m3						施工 第0-0002号表 Y4101010604	

式  
小 矢 部

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	7		m3						SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, E=9 施工 第0-0003号表	
*処分費等*									#0044	
公共用残土仮置場 (搬入)	7		m3						TST18 0	
構造物撤去工									Y210110	
舗装版破碎工									Y37020501	
舗装版切断									Y4101100216	
舗装版切断 アスファルト舗装版	66		m						SP4028 0 A=1, B=1, E=1 施工 第0-0004号表	
舗装版破碎									Y4802040202	
舗装版破碎積込 (小規模土工)	31		m2						SP2013 0 施工 第0-0005号表	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬									Y4802040203	
				式						
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	1.6		m3						SP2081 0 A=2, B=4, C=1, D=8 施工 第0-0006号表	
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1			式					S5099 0 A=1, B=0.05, C=66, E=10, F=1, G=1 施工 第0-0007号表	
殻処分									Y4802040211	
				式						
*処分費等*									#0044	
アスファルト廃材処理費	1.6		m3						TAK96 0	
汚泥処理費(中間)脱水汚泥	0.1		m3						TOD08 0	
構造物取壊し工									Y31011002	
コンクリート構造物取壊し									Y4101100201	
				式						

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
構造物とりこわし工（機械） 無筋構造物									SS090 0 A=1, B=1, D=1, E=1	
	7		m	3					施工 第0-0008号表	
殻運搬 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込									SP2081 0 A=1, B=1, C=1, D=9	
	7		m	3					施工 第0-0009号表	
*処分費等*									#0044	
コンクリート廃材処理費									TCM96 0	
	7		m	3						
排水構造物工									Y230108	
排水構造物工									Y32020504	
自由勾配側溝									Y4101090603	
					式					
排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 横断用 幅300mm×高 400mm 設計高 350									SS161 0 A=2, B=1, C=2, E=350, F=2, H=1, I=2, J=1, K=1, L=1, N=1	
	12		m						施工 第0-0010号表	
排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 横断用 幅300mm×高 700mm 設計高 700									SS161 0 A=2, B=1, C=5, E=700, F=2, H=1, I=2, J=1, K=1, L=1, N=1	
	18		m						施工 第0-0012号表	

小 矢 部

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
排水構造物工（蓋版） 土木工事標準単価方式 据付（材料費含み）									SS162 0 A=1, B=10, C=1, D=5, G=1, H=1, J=1	
	20			枚					施工 第0-0013号表	
舗装工									Y210419	
アスファルト舗装工									Y31041903	
表層									Y4802040207	
				式						
小規模アスファルト舗装（材料費） 表層工 車道及び路肩									S4038 0 A=2, B=1, C=5, D=7, E=2	
	34			m2					施工 第0-0014号表	
小規模アスファルト舗装（施工費） 施工面積 30m2 ≤ A < 50m2									TA003 0	
	1			箇所						
上層路盤（車道・路肩部）									Y4101090202	
				式						
路盤工（人力施工） 路盤厚15cm 歩道									S4015 0 A=3, B=15, C=4	
	21			m2					施工 第0-0015号表	
下層路盤（車道・路肩部）									Y4101090201	
				式						

小 矢 部

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
路盤工（人力施工） 路盤厚20cm 歩道									S4015 0 A=3, B=20, C=5	
	27		m	2					施工 第0-0016号表	
直接工事費										
共通仮設費 （率分）										
				式						
共通仮設費計										
純工事費										
現場管理費										
				式						
現場管理費計										
工事原価										
一般管理費等										
				式						

式  
小 矢 部

# 本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事価格						
消費税等相当額			式			
請負対象工事費						
工事価格計						
消費税等相当額計			式			
請負対象工事費計						

# 施工内訳表

SP2010

施工 第0-0001号表

[名称] 床掘り		[規格1] 土砂		[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		1	m3	当り
機械構成比: 23.22%		労務構成比: 69.53%		材料構成比: 7.25%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,898.2
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ	23.22%			バックホウ		MH130	
	特殊運転手	37.61%			運転手(特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	31.92%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	7.25%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	土砂			B=5	上記以外(小規模)			



# 施工内訳表

SP2014

施工 第0-0002号表

[名称] 埋戻し		[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)		[規格2] 土砂		1	m3	当り
機械構成比: 11.23%		労務構成比: 84.85%		材料構成比: 3.92%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 3,337.6
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
バックホウ		10.54%		バックホウ			MH130	
ランマ		0.69%		タンパ及びランマ			M1232	
普通作業員		48.46%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		19.32%		特殊作業員 東京単価			R2005	
特殊運転手		17.07%		運転手(特殊) 東京単価			R2002	
軽油 (パトロール)		3.29%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
ガソリン JIS2号レギュラ		0.63%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
積算単価				積算単価			EP001	
A=5	上記以外(小規模)			B=1	土砂			

# 施工内訳表

SP2002

施工 第0-0003号表

[名称] 土砂等運搬		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り
[規格1] 小規模		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
機械構成比: 27.16%	労務構成比: 60.81%	材料構成比: 12.03%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	1,243.3	
代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
ダンプトラック	27.16%		ダンプトラック		M1331	
一般運転手	60.81%		運転手(一般) 東京単価		R2015	
軽油 (パトロール)	12.03%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価			積算単価		EP001	
A=2 小規模			B=5	バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	D1D区間 無し		
E=9 3.5km以下						

# 施工内訳表

SP4028

施工 第0-0004号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.42%		労務構成比: 53.37%		材料構成比: 40.21%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 547.25
代表機	材規格	構成比	単価	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリートカッタ		4.34%		コンクリートカッタ			M2002	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		18.48%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		9.59%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.00%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径56cm		37.36%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ			T3663	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.93%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1 15cm以下				



# 施工内訳表

SP2081

施工 第0-0006号表

[名称] 殻運搬				1	m3	当り
[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)				
機械構成比: 48.90%	労務構成比: 36.46%	材料構成比: 14.64%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	2,088.5	
代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
ダンプトラック	48.90%		ダンプトラック		M1450	
一般運転手	36.46%		運転手(一般) 東京単価		R2015	
軽油 (パトロール)	14.64%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価			積算単価		EP001	
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間 無し			B=4 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) D=8 3.5km以下			





# 施工内訳表

SP2081

施工 第0-0009号表

[名称] 殻運搬		[規格1] コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし		[規格2] 機械積込		1	m3	当り
機械構成比: 48.90%		労務構成比: 36.46%		材料構成比: 14.64%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,010.6
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック		48.90%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		36.46%		運転手(一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		14.64%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし			B=1	機械積込			
C=1	DID区間 無し			D=9	4.0km以下			



# 施工内訳表

[名称] 排水構造物工 (自由勾配側溝)				10		m		当り	
[規格1] 側溝規格 横断用 幅300mm×高 400mm				[規格2] 設計高 350					
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考			
横断用自由勾配側溝 (T-25t) 30cm×40cm×2m ;参考550kg/本	10.00	m			T1422				
自由勾配側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	10.00	m			TL545				
生コンクリート 18- 8-25 W/C≤65%	0.32	m3			T4076 調整コンクリート				
生コンクリート 18- 8-40 W/C≤65%	0.54	m3			T4014 基礎コンクリート				
再生砕石 RC-40	0.73	m3			T4090				
基面整正	6.10	m2			SP2012	施工 第0-0011号表			
***合計***	10	m							
***単位当り***	1	m							
A=2 横断用 C=2 400mm F=2 基面整正あり I=2 普通 K=1 時間的制約無し N=1 生コン小型車割増なし			B=1 300mm E=350 側溝設計内高 (mm) H=1 基礎コンクリート有り J=1 再生砕石 L=1 標準 (昼間)						



# 施工内訳表

[名称] 排水構造物工 (自由勾配側溝)				10	m	当り
[規格1] 側溝規格 横断用 幅300mm×高 700mm				[規格2] 設計高 700		
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
横断用自由勾配側溝 (T-25t) 30cm×70cm×2m ;参考868kg/本	10.00	m			T1425	
自由勾配側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	10.00	m			TL545	
生コンクリート 18- 8-25 W/C≤65%	0.16	m3			T4076 調整コンクリート	
生コンクリート 18- 8-40 W/C≤65%	0.56	m3			T4014 基礎コンクリート	
再生砕石 RC-40	0.76	m3			T4090	
基面整正	6.30	m2			SP2012	施工 第0-0011号表
***合計***	10	m				
***単位当り***	1	m				
A=2 横断用 C=5 700mm F=2 基面整正あり I=2 普通 K=1 時間的制約無し N=1 生コン小型車割増なし			B=1 300mm E=700 側溝設計内高 (mm) H=1 基礎コンクリート有り J=1 再生砕石 L=1 標準 (昼間)			





# 施工内訳表

[名称] 路盤工 (人力施工)				100	m2	当り
[規格1] 路盤厚15cm		[規格2] 歩道				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
普通作業員		人			R2006	
粒調砕石 M40	19.05	m3			T4051	
タンバ運転 (機-23)		日			S1235	
諸雑費	1	式			#90	
***合計***	100	m2				
***単位当り***	1	m2				
A=3 歩道 C=4 粒調砕石 M-40			B=15 仕上り厚 (cm)			

# 施工内訳表

[名称] 路盤工 (人力施工)				100	m2	当り
[規格1] 路盤厚20cm		[規格2] 歩道				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
普通作業員		人			R2006	
再生砕石 RC-40	25.40	m3			T4090	
タンバ運転 (機-23)		日			S1235	
諸雑費	1	式			#90	
***合計***	100	m2				
***単位当り***	1	m2				
A=3 歩道 C=5 再生砕石 RC-40			B=20 仕上り厚 (cm)			

# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称
X1000	本工事費			
Y1801	側溝修繕	←		
Y260103	道路土工			
Y36010905	作業土工			
Y4601090501	床掘り			
SP2010	床掘り 土砂	式 16 m3		A=1, B=5 A=土砂, B=上記以外(小規模)
Y4101030102	埋戻し			
SP2014	埋戻し 施工方法 上記以外(小規模)	式 9 m3		A=5, B=1 A=上記以外(小規模), B=土砂
Y4101010604	残土等処分			
SP2002	土砂等運搬 小規模	式 7 m3		A=2, B=5, C=1, D=1, E=9 A=小規模, B=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), C=土砂(岩塊・玉石混り 土含む), D=D1D区間 無し, E=3.5km以下
#0044	*処分費等*			
TST18	公共用残土仮置場(搬入)	7 m3		
Y210110	構造物撤去工			
Y37020501	舗装版破碎工			
Y4101100216	舗装版切断			
SP4028	舗装版切断 アスファルト舗装版	式 66 m		A=1, B=1, E=1 A=アスファルト舗装版, B=15cm以下, E=全ての費用
Y4802040202	舗装版破碎			
		式		



# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単価 金額	条件 名称
SP2013	舗装版破碎積込（小規模土工）	31 m <sup>2</sup>		
Y4802040203	殻運搬	式		
SP2081	殻運搬 舗装版破碎	1.6 m <sup>3</sup>		A=2, B=4, C=1, D=8 A=舗装版破碎, B=機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下), C=D D区間 無し, D=3.5km以下
S5099	舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1 式		A=1, B=0.05, C=66, E=10, F=1, G=1 A=当初, B=アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m), C=舗装版切 断延長 l (m), E=片道運搬距離 L (km), F=D/D区間なし, G=良好
Y4802040211	殻処分	式		
#0044	*処分費等*			
TAK96	アスファルト廃材処理費	1.6 m <sup>3</sup>		
TOD08	汚泥処理費（中間）脱水汚泥	0.1 m <sup>3</sup>		
Y31011002	構造物取壊し工			
Y4101100201	コンクリート構造物取壊し	式		
SS090	構造物とりこわし工（機械） 無筋構造物	7 m <sup>3</sup>		A=1, B=1, D=1, E=1 A=無筋構造物, B=機械施工, D=標準（昼間）, E=対策不要
SP2081	殻運搬 コンクリート（無筋・鉄筋）構造物とりこわし	7 m <sup>3</sup>		A=1, B=1, C=1, D=9 A=コンクリート（無筋・鉄筋）構造物とりこわし, B=機械積込, C=D/D区間 無 し, D=4.0km以下
#0044	*処分費等*			
TCM96	コンクリート廃材処理費	7 m <sup>3</sup>		
Y230108	排水構造物工			

# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称
Y32020504	排水構造物工			
Y4101090603	自由勾配側溝	式		
SS161	排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 横断用 幅300mm×高 400mm	12 m		A=2, B=1, C=2, E=350, F=2, H=1, I=2, J=1, K=1, L=1, N=1 A=横断用, B=300mm, C= 400mm, E=側溝設計内高 (mm), F=基面整正あり, H=基礎コンクリート有り, I=普通, J=再生砕石, K=時間的制約無し, L=標準 (昼間), N=生コン小型車割増なし
SS161	排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 横断用 幅300mm×高 700mm	18 m		A=2, B=1, C=5, E=700, F=2, H=1, I=2, J=1, K=1, L=1, N=1 A=横断用, B=300mm, C= 700mm, E=側溝設計内高 (mm), F=基面整正あり, H=基礎コンクリート有り, I=普通, J=再生砕石, K=時間的制約無し, L=標準 (昼間), N=生コン小型車割増なし
SS162	排水構造物工（蓋版） 土木工事標準単価方式	20 枚		A=1, B=10, C=1, D=5, G=1, H=1, J=1 A=据付 (材料費含み), B=グレーチング細目 (横断用自由勾配側溝用) L=1.0m, C=側溝蓋 300用, D=T-25 t, G=時間的制約無し, H=標準 (昼間), J=通常部
Y210419	舗装工			
Y31041903	アスファルト舗装工			
Y4802040207	表層	式		
S4038	小規模アスファルト舗装 (材料費) 表層工	34 m <sup>2</sup>		A=2, B=1, C=5, D=7, E=2 A=表層工, B=車道及び路肩, C=舗装厚 (cm), D=密粒度 AC 20FA, E=プライムコート
TA003	小規模アスファルト舗装 (施工費) 施工面積 30m <sup>2</sup> ≤ A < 50m <sup>2</sup>	1 箇所		
Y4101090202	上層路盤 (車道・路肩部)	式		
S4015	路盤工 (人力施工) 路盤厚15cm	21 m <sup>2</sup>		A=3, B=15, C=4 A=歩道, B=仕上り厚 (cm), C=粒調砕石 M-40
Y4101090201	下層路盤 (車道・路肩部)	式		
S4015	路盤工 (人力施工) 路盤厚20cm	27 m <sup>2</sup>		A=3, B=20, C=5 A=歩道, B=仕上り厚 (cm), C=再生砕石 RC-40

# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単価 金額	条 件 名	件 名 称
G0000	直接工事費				
Z0050	共通仮設費 (率分)	式			
G1000	共通仮設費計				
G2000	純工事費				
Z0020	現場管理費	式			
G2600	現場管理費計				
G4000	工事原価				
Z0030	一般管理費等	式			
G4800	工事価格				
Z0038	消費税等相当額	式			
G5000	請負対象工事費				
G6000	工事価格計				
Z0039	消費税等相当額計	式			
G4900	請負対象工事費計				

# 施工一覧表

コード	第番号	名称・規格1・規格2	単位	単位数量	金額	条 件
SP2010	0-0001	床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)	m <sup>3</sup>	1		A=1, B=5
SP2014	0-0002	埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂	m <sup>3</sup>	1		A=5, B=1
SP2002	0-0003	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m <sup>3</sup>	1		A=2, B=5, C=1, D=1, E=9
SP4028	0-0004	舗装版切断 アスファルト舗装版	m	1		A=1, B=1, E=1
SP2013	0-0005	舗装版破碎積込 (小規模土工)	m <sup>2</sup>	1		
SP2081	0-0006	殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	m <sup>3</sup>	1		A=2, B=4, C=1, D=8
S5099	0-0007	舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	式	1		A=1, B=0.05, C=66, E=10, F=1, G=1
SS090	0-0008	構造物とりこわし工 (機械) 無筋構造物	m <sup>3</sup>	1		A=1, B=1, C=1, D=1, E=1
SP2081	0-0009	殻運搬 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込	m <sup>3</sup>	1		A=1, B=1, C=1, D=9
SS161	0-0010	排水構造物工 (自由勾配側溝) 側溝規格 横断用 幅300mm×高 400mm 設計高 350	m	10		A=2, B=1, C=2, E=350, F=2, H=1, I=2, J=1, K=1, L=1, N=1
SP2012	0-0011	基面整正	m <sup>2</sup>	1		
SS161	0-0012	排水構造物工 (自由勾配側溝) 側溝規格 横断用 幅300mm×高 700mm 設計高 700	m	10		A=2, B=1, C=5, E=700, F=2, H=1, I=2, J=1, K=1, L=1, N=1



# 機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
5	R2006	12			普通作業員	普通作業員
6	R2015	19			一般運転手	一般運転手
7	T1422	121		12	横断用自由勾配側溝(T-25t)	自由勾配側溝
8	T1425	121		18	横断用自由勾配側溝(T-25t)	自由勾配側溝
9	T1481	147		20	グレーチング 細目 (横断用自由勾配側溝用T-25)	グレーチング
10	T3002	66			軽油	軽油
11	T3004	65			ガソリン	ガソリン
12	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
13	T3926	72		4.42	アスファルト合材 再生材入り	密粒13~20 F
14	T4014	92		1.656	生コンクリート	生コン 180kg
15	T4051	53		4.0005	粒調砕石	粒度調整砕石
16	T4076	92		0.672	生コンクリート	生コン 180kg
17	T4090	52		9.102	再生砕石	クラッシュラン
18	TA003	200		1	小規模アスファルト舗装 (施工費)	
19	TAK96	189		1.6	アスファルト廃材処理費	投棄料
20	TCM96	189		7	コンクリート廃材処理費	投棄料
21	TL545	200		30	自由勾配側溝 L=2000mm	
22	TL564	200		20	蓋版 Co・鋼製	
23	TL782	200		7	構造物とりこわし工 (無筋構造物)	
24	TOD08	189		0.1	汚泥処理費 (中間) 脱水汚泥	投棄料
25	TST18	189		7	公共用残土仮置場 (搬入)	投棄料
26	WXXXX	966				

# 使用重機一覧表

項番	データ コード	集計 コード	使用重機 コード
1	S5099	M1021	
2	S4015	M1232	
3	S4015	M1232	

工事数量総括表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量 増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
道路改良						
道路土工		式		1		
床掘工		式		1		
床掘	小規模	m3		16	10+6=16	
埋戻工		式		1		
埋戻	小規模	m3		9	7+2=9	
残土処理工		式		1		
運搬処分	L=5.0km	m3		7	16-6=7	
排水構造物工		式		1		
プレキャスト排水路構造物工		式		1		
自由勾配側溝	300×400(横断用)	m		12		
自由勾配側溝	300×700(横断用)	m		18		
側溝蓋	300用 グレーチング	枚		20	30*2/3	
構造物取壊工		式		1		
舗装版取壊工		式		1		
舗装版切断	アスファルト	m		66	38+28=66	
舗装版破砕	t=5cm	m2		31	18+13=31	
運搬処分	L=5.0km	m3		1.6	31*0.05=1.55	
舗装切断排水運搬処分費		式		1		
コンクリート構造物取壊工		式		1		
コンクリート構造物取壊		m3		7	5+2=7	
運搬処分	L=5.0km	m3		7		
舗装工		式		1		
アスファルト舗装工		式		1		
下層路盤	RC-40 t=20cm (人力)	m2		27	16+11=27	
上層路盤	M-40 t=15cm (人力)	m2		21	11+10=21	
表層(小規模舗装)	密粒度AC20FA t=5cm	m2		34	20+14=34	



## 工事数量総括表(1工区)

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量 増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
道路改良						
道路土工		式		1		
床掘工		式		1		
床掘	小規模	m3		10		0.53*18.0=9.5
埋戻工		式		1		
埋戻	小規模	m3		7		0.36*18.0=6.48
残土処理工		式		1		
運搬処分	L=5.0km	m3		3		
排水構造物工		式		1		
プレキャスト排水路構造物工		式		1		
自由勾配側溝	300×700(横断用)	m		18		
側溝蓋	300用 グレーチング	枚		12		18*2/3
構造物取壊工		式		1		
舗装版取壊工		式		1		
舗装版切断	アスファルト	m		38		
舗装版破碎	t=5cm	m2		18		計算表より
運搬処分	L=5.0km	m3		1		18*0.05
舗装切断排水運搬処分費		式		1		
コンクリート構造物取壊工		式		1		
コンクリート構造物取壊		m3		5		計算表より
運搬処分	L=5.0km	m3		5		
舗装工		式		1		
アスファルト舗装工		式		1		
下層路盤	RC-40 t=20cm (人力)	m2		16		計算表より
上層路盤	M-40 t=15cm (人力)	m2		11		計算表より
表層(小規模舗装)	密粒度AC20FA t=5cm	m2		20		計算表より

## 工事数量総括表(2工区)

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量 増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
道路改良						
道路土工		式		1		
床掘工		式		1		
床掘	小規模	m3		6	0.48*12.7=6.0	
埋戻工		式		1		
埋戻	小規模	m3		2	0.18*12.7=2.2	
残土処理工		式		1		
運搬処分	L=5.0km	m3		4		
排水構造物工		式		1		
プレキャスト排水路構造物工		式		1		
自由勾配側溝	300×400(横断用)	m		12		
側溝蓋	300用 グレーチング	枚		8	12*2/3	
構造物取壊工		式		1		
舗装版取壊工		式		1		
舗装版切断	アスファルト	m		28		
舗装版破砕	t=5cm	m2		13	計算表より	
運搬処分	L=5.0km	m3		0.6	12.7*0.05	
舗装切断排水運搬処分費		式		1		
コンクリート構造物取壊工		式		1		
コンクリート構造物取壊		m3		2	計算表より	
運搬処分	L=5.0km	m3		2		
舗装工		式		1		
アスファルト舗装工		式		1		
下層路盤	RC-40 t=20cm (人力)	m2		11	計算表より	
上層路盤	M-40 t=15cm (人力)	m2		10	計算表より	
表層(小規模舗装)	密粒度AC20FA t=5cm	m2		14	計算表より	

土工

1工区

測点	距離	床掘			埋戻			構造物撤去		
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0	0.00	0.53	0.00	0.0	0.36	0.00	0.0	0.26	0.00	0.0
NO. 0 + 18.00	18.00	0.53	0.53	9.5	0.36	0.36	6.48	0.26	0.26	4.7
計	18.00			9.54			6.48			4.68

舗装工

測点	距離	表層工			上層路盤工			下層路盤工			舗装破碎工		
		幅	平均幅	面積	幅	平均幅	面積	幅	平均幅	面積	幅	平均幅	面積
NO. 0 +	0.00	1.10	0.00	0.0	0.60	0.00	0.0	0.88	0.00	0.0	1.0	0.00	0.0
NO. 0 + 18.00	18.00	1.10	1.10	19.8	0.60	0.60	10.8	0.88	0.88	15.8	1.0	1.00	18.0
計	18.00			19.8			10.8			15.8			18.0

土工

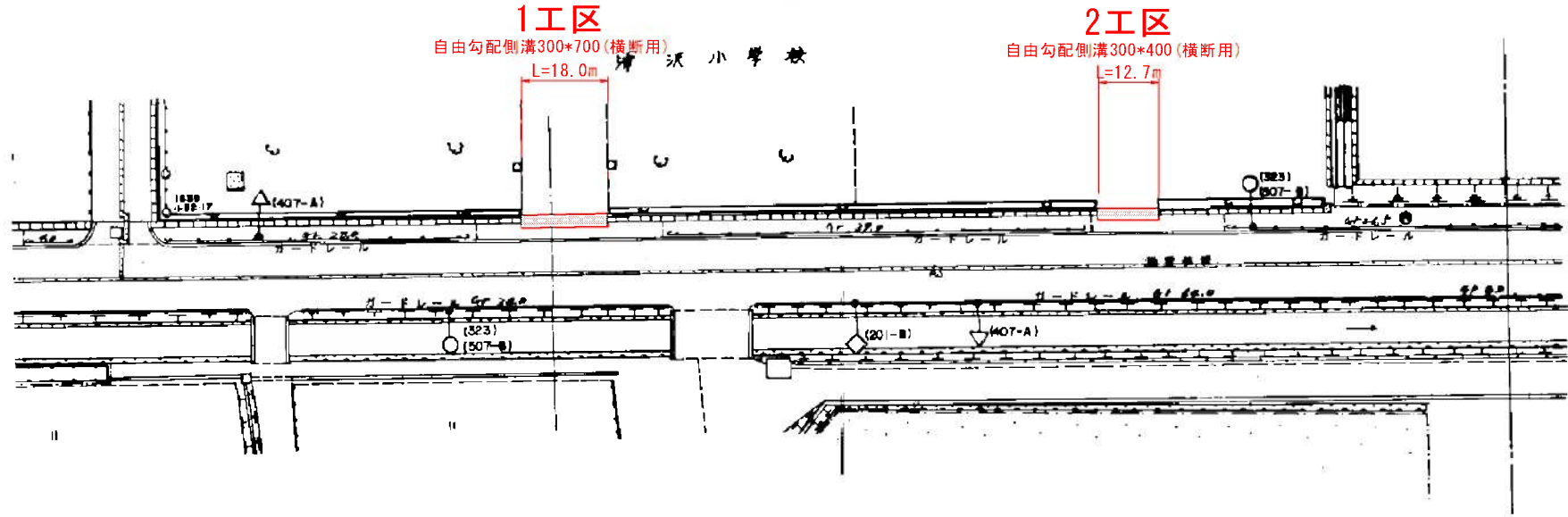
2工区

測点	距離	床掘			埋戻			構造物撤去		
		断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積	断面積	平均断面積	体積
NO. 0	0.00	0.48	0.00	0.0	0.18	0.00	0.0	0.17	0.00	0.0
NO. 0 + 12.70	12.70	0.48	0.48	6.1	0.18	0.18	2.29	0.17	0.17	2.2
計	12.70			6.10			2.29			2.16

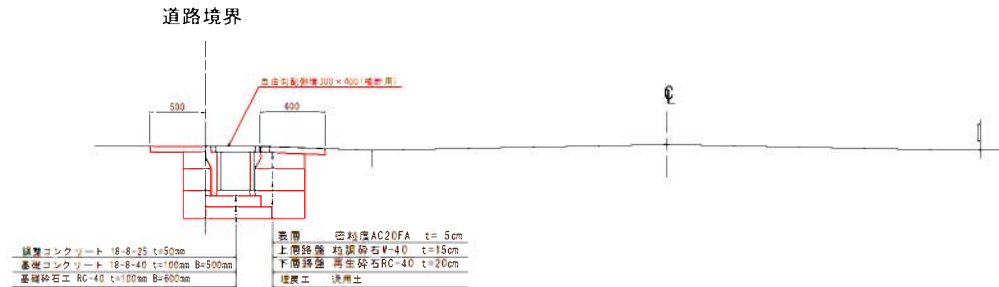
舗装工

測点	距離	表層工			上層路盤工			下層路盤工			舗装破碎工		
		幅	平均幅	面積	幅	平均幅	面積	幅	平均幅	面積	幅	平均幅	面積
NO. 0 +	0.00	1.10	0.00	0.0	0.78	0.00	0.0	0.88	0.00	0.0	1.0	0.00	0.0
NO. 0 + 12.70	12.70	1.10	1.10	14.0	0.78	0.78	9.9	0.88	0.88	11.2	1.0	1.00	12.7
計	12.70			14.0			9.9			11.2			12.7

平面図 S=1/500  
市道津沢小学校線側溝改良工事



標準横断面図 S=1/25



工事名	市道津沢小学校線側溝改良工事		
図面名	計画平面図・標準断面図		
作成年月日	令和2月6月		
縮尺	図示	図面番号	1/1
事業者名	小矢部市		





# 位置図



〔小矢部市〕 清沢、清水、新西、津沢、袁輪

NS